

株式会社プレコ

■所在地 広島県広島市中区宝町4-28 ■業種 人材派遣業

■従業員数 62人
(男性 12人、女性 50人)



両立支援の取組

【育児休業】

グループウェアなどにより社内規程や育児休業に関する情報を周知。計画期間中、女性2名、男性1名が育児休業を取得した。

【所定外労働時間削減】

ノー残業デーを設定し、朝礼、グループウェア、ポスター等にて周知。計画期間中の所定外労働時間が計画開始前より削減された。

取得期間：5ヶ月



育児休業取得者から一言

人材サービス事業部 二児の父

私が育児休業取得に至ったのは、妻の妊娠後期に病気が見つかったこと、妻の出産が早まり、出産後に次男と妻の看護それに四歳の長男の世話が必要となったためです。

退院後も続く妻の治療と、二人の子供の育児や家事もある事から、社長に相談したところ「今は家の事に集中しなさい。プレコでは子育てを支援しておりいろいろな制度もあるので活用してはどうか。」と育児休業の機会を与えて頂きました。そして、次男が退院するタイミングで育児休業を開始しました。

休業中は主夫として家事・育児を行い、主婦の大変さを実感しました。当たり前のことですが、次男の夜泣きごとにミルク・薬を与え寝かしつけます。睡眠不足が続きましたが、今となっては貴重な思い出です。育児ストレスという言葉がありますが、育児には周囲のサポートが多ければ多いほど良いということも感じました。

私にとって育児休業は、一番の成長期である子供達と多くの時間を過ごし、成長を肌で感じる事ができた貴重な時間となりました。子供の幼少期にしっかりと愛情を注ぎ、向き合うことは、子供の成長にも良い影響を与えると思います。

次男が無事に成長してくれたこと、小さいながらも不安を抱えていた長男のケアが出来たこと、妻が治療に専念できたこと。育児休業制度があったからこそであり、育児休業の機会を与えてくださった社長をはじめ、休業中の仕事をフォローしてくれた同僚、職場の皆様の支えがあってこそできたことです。大変感謝しております。

今後はこの経験を活かし、次の育児に携わる方の一助になればと考えております。

トップからのメッセージ

代表取締役社長 大島 徳子

社会環境として少子高齢化が進行し、労働力人口が減少するという状況の中、当社では、これまで「仕事と家庭の両立支援」や「子育てサポート支援、くるみんな」に取り組み企業として認定を受けることができました。

ただこれはゴールではなく、これからがスタートであると考えています。

まだ現状は決して十分であるとは言えず、継続的かつ積極的に対応を図っていく必要があるものとして認識しています。

これからも当社の目指す姿である「仕事と家庭の両立できる環境づくり」を実現させるため、その価値観を社員と共有するとともに、働きやすく思いやりのある職場環境整備に向けて更なる取り組みを実施することにより、企業としての活力を維持して参ります。

私たちは子育てサポート企業です

株式会社プレコ



認定を受ける対象となった一般事業主行動計画

社員がその能力を発揮し、仕事と生活の調和を図り働きやすい雇用環境の整備を行うため、次のように行動計画を策定する。

1 計画期間

平成27年3月1日から平成29年6月30日までの2年4か月間

2 内 容

目標1: 所定外労働時間の削減を図る。

<対策>

- ・平成27年3月1日～ 現状の残業状況について把握する。
- ・平成27年4月1日～ ノー残業デー等、所定外労働時間の削減対応策や制度を検討する。
- ・平成27年7月1日～ 削減対応策等制度を導入し、朝礼、グループウェア等において社員に周知する。

目標2: 男性社員が育児休業等を取得しやすいよう促進する。

<対策>

- ・平成27年7月～ グループウェアなどにより社内規程を周知し、当該社員においては育児休業等取得を推奨する。

計画期間中の育児休業取得者数

男性 1人 女性 2人

認定マークの活用事例

ホームページ、名刺、新卒用の会社紹介プレゼン資料、グループ社内報への掲載

私たちは子育てサポート企業です